

平成26年12月8日

女 川 町

東 日 本 大 震 災 関 係

女川駅周辺まちびらきを
平成27年3月21日（土）に実施

女川町は、平成26年3月より温泉温浴施設（JR女川駅との合築）の建設を進めているところですが、関係機関との調整も概ね整ったため、女川駅周辺のまちびらきを平成27年3月21日（土）に実施いたします。

まちびらきの際には、記念式典、温泉温浴施設の内覧会等を予定しております。

女川町復興推進課 片岡・中谷

電話 0225-54-3131 内線 266

女川駅周辺まちびらき・JR石巻線全線運転再開に至る これまでの歩みと今後の周辺整備スケジュール

平成25年2月1日(金)	「JR石巻線の復旧に関する覚書ならびに土地区画整理事業に関する確認書」を締結 
平成25年10月25日(金)	「JR石巻線復旧に伴う設計及び施行に関する確認書」を締結 平成27年春開業目標を示す 
平成26年3月25日(火)	女川町温泉温浴施設・JR女川駅建設工事 安全祈願祭
平成26年4月1日(火)	JRへ土地の引渡しを実施 鉄道施設の工事を順次開始
平成26年12月8日(月): 本日	女川駅周辺まちびらき及び石巻線全線運転再開に関する 共同記者発表会見
平成27年3月21日(土)	女川駅周辺まちびらき、温泉温浴施設「女川温泉ゆぼっぼ」内覧会 女川駅開業、JR石巻線全線運転再開 「復幸男」(低地部から高台へ駆け上がる)イベント実施
平成27年3月22日(日)	温泉温浴施設「女川温泉ゆぼっぼ」オープン 「女川町復幸祭」開催
平成27年秋(予定)	(仮称)地域交流センター供用開始 駅前商業エリア プロムナード供用開始、テナント型商店街開業
平成28年秋(予定)	(仮称)物産センター供用開始

温泉温浴施設「女川温泉ゆぼっぼ」の施設概要

構造	鉄骨造、一部木造(膜屋根)	
階数	地上3階	
延べ面積	899.51㎡	
建築面積	599.91㎡	
高さ	14.14m	
事業費	8.5億円	
設計者	株式会社坂茂建築設計	
施工者	戸田建設株式会社	
1階	駅事務室(約81㎡) 温泉温浴施設受付、ギャラリーほか(約293㎡)	
2階	温泉浴場、休憩スペース(約375㎡) ※休憩室壁面・浴室壁面に千住博氏・水戸岡鋭治氏と公募画によるタイルアート	
3階	展望フロア(約151㎡)	

※完成イメージ



今年3月に米プリツカー賞を受賞された世界的建築家の坂茂氏の設計による、羽ばたく鳥をイメージした屋根が印象的である、温泉温浴施設「女川温泉ゆぼっぼ」とJR女川駅の駅舎機能を併せ持った建物です。

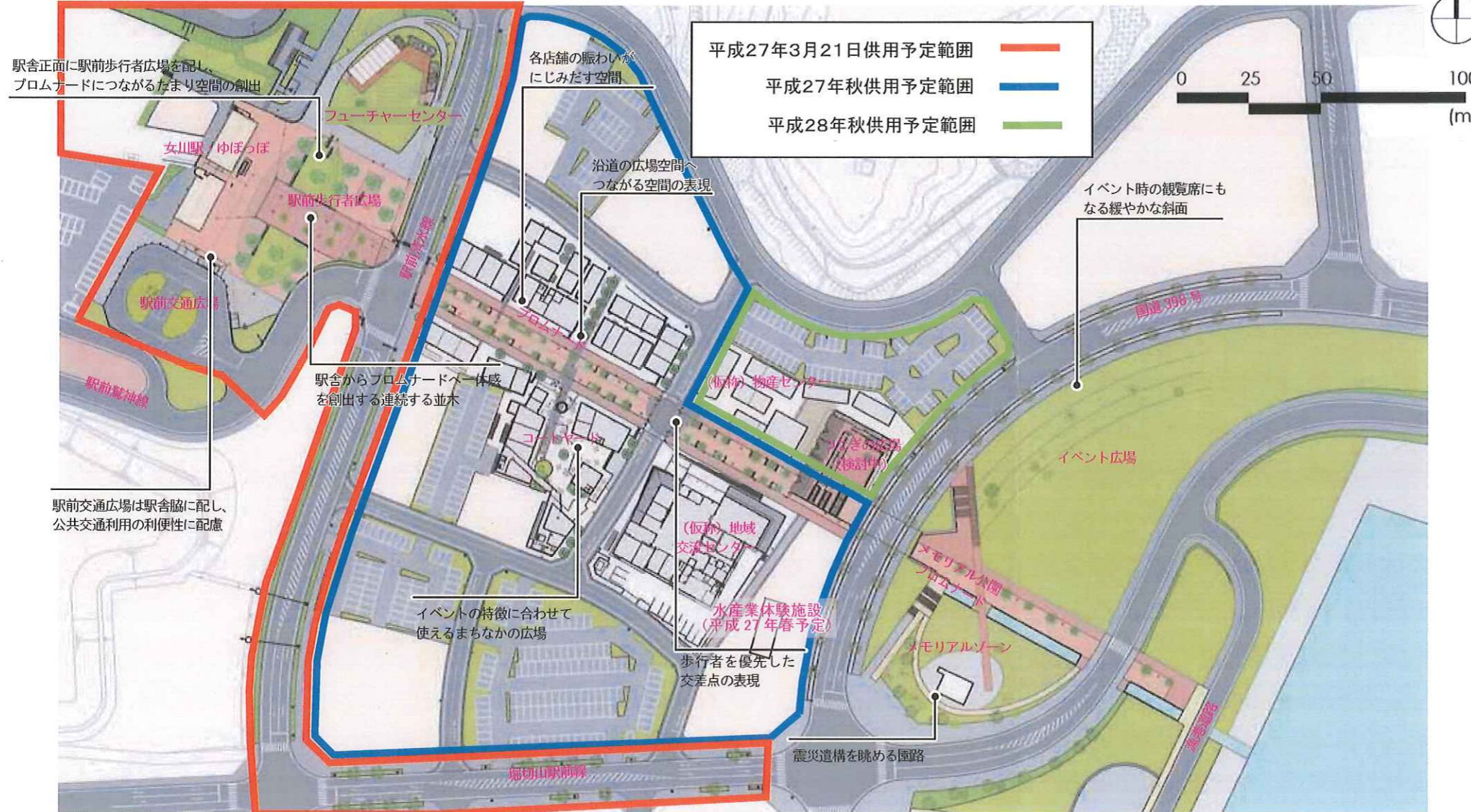
また、建物内壁面には、ヴェネチア・ビエンナーレ絵画部門で名誉賞を受賞された日本画家の千住博氏と、豪華寝台列車「ななつ星in九州」などのデザインを手がけられた水戸岡鋭治氏をアートディレクターに迎え、公募により集まった900点余りの絵と千住博氏の絵を合わせて、1枚の巨大なタイルアートが描かれます。

女川駅周辺シンボル空間（駅前広場～プロムナード～海側）

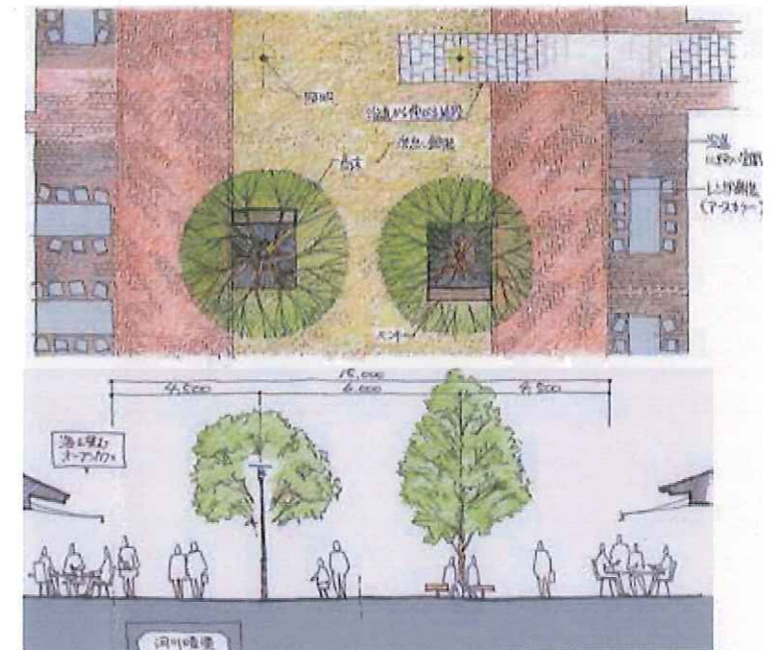
- ・ 駅前広場は、駅舎とともに、女川の玄関口にふさわしい象徴的な空間とします。
- ・ プロムナードは、駅前広場～海への軸線となります。四季を彩る並木やベンチを配置し、公園のように休んだり散歩したりできる緑豊かな歩行者空間とします。

- ・ プロムナード沿道の飲食・物販等の店先は、通常時にはテラスとして利用し、イベント時には、プロムナードや中心エリアの広場、メモリアル公園などと連携して利用できる空間とします。
- ・ 沿道の商業エリアの公共空間も合わせて、一体的な空間を創出します。

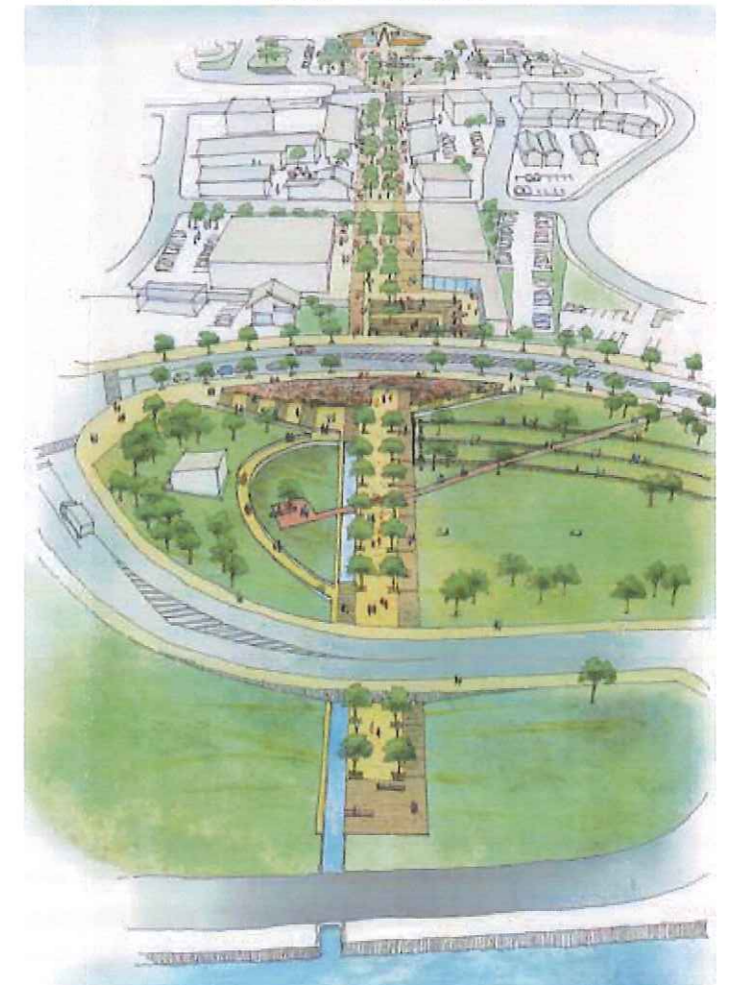
女川駅周辺シンボル空間の平面イメージ



プロムナードの基本構成イメージ



プロムナードのイメージ（海側から駅舎方向）



駅前広場のイメージ



(仮称) 地域交流センターのイメージ

